第三十三号

令和五年 発行 善養寺

和五年も早や二月になりました。

ると道路も大渋滞しましたが仕方ありません。 めったに雪など降らない播州地方ですから、急に積も よる偏西風の蛇行などが影響しているらしいですが、 た。皆さん大丈夫でしたでしょうか。海水温の異常に 今年はいきなり姫路にも連続して大雪が降りまし

議で素敵な感じがしました。雪は積もり、山門も珍し 夜の八時頃なのに、あたりが結構明るく、とても不思 です。写真は一月二十八日の朝のものです。 くつららが下がりましたが、水道管は無事で良かった ただ、雪が降った晩、雪明かりというのでしょうか、

だまだ寒い日が続くでしょう。でも季節は進みます。 ともかく、今後も寒波はやってくるでしょうし、ま

らじ。 境内の梅には早くも小さ た。冬来たりなば春遠か なつぼみが芽吹いていまし

ばならぬし、冬は冬で寒い 夏は暑い暑いと言わね



令和五年行事予定

やカレンダーに、是非とも予定をお入れ下さい 皆様のお越しを心よりお待ちしております。 今年の主な行事予定です。どうぞ、お手元の日程表

▼「令和四年度仏教婦人会

第四回仏教講演会」

名なご講師です。当山へは毎年三月にお越しい ご講師 全国各地にご布教にまわっておられる大変著 三月六日(月)午後一時半より 安方哲爾師(貝塚市)

性の方も是非ともお聴聞にお参り下さい。 一人でも多く、そして、婦人会員だけでなく、

かりやすいと大好評です。

ただきすでに八年ほどになります。毎回、とても

ゎ

三月二十一日 (火)春分の日 「春の彼岸会」善養寺墓苑彼岸会 午前十時より

当山墓苑にて



みほとけとしてお生まれになられた方々を偲び、お念 勤めます。昨年も、多くのご門徒様が、お浄土にまい 仏申すばかりの日々です。 られました。寂しさや喪失感は続きますが、お浄土に さて、当山でも三月には早くも前住職の一周忌を

ある本にこんな言葉が載っていました。

人は去っても 人は去っても 人は去っても 人は去っても その人のぬくもりは その人のことばは 拝む掌の中に その人のほほえみは 帰ってくる 去らない 去らない 去らない

が、これを本当に有り難いと受け止めていかねばなら 有り難く受け止めてさせていただく。書くと簡単です 深重の凡夫の私たちです。 ないのですが、それすらなかなかできないのが、罪悪 まれさせていただきます。そのことをお念仏を通じ、 私たちは皆必ずいつかこの世から去り、お浄土にう

ということ。だからこそ、有り難くただた だお念仏を称えさせていただくのです。 心」とあります。たまはるとは、いただく 歎異抄には「如来よりたまはりたる信



「永代経法要」

四月二十九日(土)・三十日(日) 寺西良夫師(富山県)

◆「仏教婦人会総会並びに

五月二十四日(水) 第一回仏教講演会」

ピアノ演奏です。 今年は「フランス」がテーマだそうです。 音楽ゲスト ご講師 今から楽しみです のメゾソプラノ独唱と満多野志野さんによる 長谷郁子師(姫路市) 昨年に引き続き伊藤典芳さん

「第二回仏教講演会」 午後一時半から三時頃 七月十一日(火) 谷川弘顕師

盆会・万灯会」 八月十三日(日) 善養寺本堂 善養寺墓苑 丁五日(火) + + ・時より 八時よ IJ

報恩講法要」 午後一時半から三時頃 一月一日(水)二日(木) 朋澤智弘師(島根県)

第三回仏教講演会」 十二月十四日(木) 午後一時半から三時頃 谷川弘顕師

令和五年元旦会

した。 寺コーラスが再開して以来歌っております「いのちの 元旦会の献歌を今年もご披露いただきました。善養 事勤まりました。「元旦会」は単に新年をお祝いする 歌」も披露していただき、元旦から私どもも大感激で 念仏をいただいてゆくことを祈念してゆく法会です。 念仏とともに迎えられたことを慶び、今年も元気にお 会ではありません。皆様と共に新たな年の始まりを、 そして、恒例の伊藤典芳さん(メゾソプラノ)による 一月一日、令和五年の「元旦会(がんたんえ)」が無

として有名な歌です。 「いのちの歌」はNHK朝ドラ「だんだん」 の劇中歌

「本当に大事なものは隠れて見えない」

いい歌詞です。

ただき、有り難い元旦会となりました。 ん、総代の坪田一良さん、赤鹿竜夫さんにもご挨拶い また、県会議員で当山の責任役員である北野実さ

で開催される「そろぼちコンサー なお、善養寺コーラスは、三月一日本願寺神戸別 ト」に出演します。

元旦会





北野実さん挨拶



一月二十四日の夜雪明かりの境内、 遠くに世界遺産が見えます!

します。どうぞホームページをご覧ください。 善養寺の最新情報は、ホ トフォンからでもご覧になれます。 ームページでお知らせ



善養寺HPQRコード→